

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 平成28年度 第3回契約監視委員会議事概要

1. 日時

平成29年6月1日（木）14:00～17:00

2. 場所

日本医療研究開発機構 20階 会議室206

3. 出席者

井上委員長、中原委員、間島委員

4. 説明者

経理部長、経理部契約調整グループ長、調達要求部署担当者

5. 議事概要

契約監視委員会規則第5条第2項の規定による構成員の2分の1以上の出席を得ており、本委員会は成立していることを確認した。

議事（1）前回の指摘事項に係る状況報告について

前回の委員会で委員よりコメントがあった事項について、経理部から、①より多くの入札が入るよう応札期間を十分確保することについて要求原課へ随時説明を行っていること、また、②公告情報を広く効果的に届けられるようにするための方策の検討をはじめていることが報告された。

委員からは、次回もこの2点の進捗を報告してほしいとのコメントがあった。

議事（2）個別契約案件の審議について

選定基準に基づき選定された競争性のない随意契約、一者応札等の契約5件について点検を行った。契約の妥当性等に関しては特段の問題点の指摘はなかったが、以下のようなコメントがあった。

① 当機構が参考見積りをとったベンダーは、当該仕様書内容をあらかじめ理解しているので、入札に参加しやすいのではないかと。多くのベンダーから参考見積りをとれば、応札者が増える可能性があるのではないかと。

議事（3）調達等合理化計画について

経理部から、平成28年度調達等合理化計画評価結果案及び平成29年度調達等合理化計画案について、以下の事項に沿って説明が行われた。

- ① 事務・事業の特性を踏まえた適正な随意契約の実施
- ② 効果的な規模の単価契約・一括調達の実施
- ③ 入札関係書類の専用の Web リリース内容充実化の推進
- ④ 情報収集とフィードバックの実施
- ⑤ 随意契約に関する内部統制の確立
- ⑥ 不祥事の発生の未然防止・再発防止のための取組

委員からは、記載内容についての確認事項を除き、特段の問題点の指摘はなかった。

6. その他

次回の開催時期は別途連絡予定。